

1132年の歴史と伝統を今に伝える

備後ふくやま伝統産業展

ふくやまこと

- 展示・演奏
琴演奏の体験コーナー

スペースシャトルで
山崎飛行士が弾いた
「宇宙琴」(レプリカ)展示

琴の演奏会

3/1 ①11:00~11:30
②14:00~14:30

びんごたたみおもて

- 展示・販売
ミニ畳製作体験コーナー

編笠・円座工芸士の
笠・円座製作実演
畳手縫い・手織り実演

まつながげた

- 展示・販売
鼻緒付けの実演コーナー

1. 踊り用のげた
2. 競技用のげた
3. 祈願用のげた

びんごかすり

- 展示・販売

生地・小物・シャツなど
多数販売

日時: 2015年 2月28日(土) 10:00~17:00

3月1日(日) 10:00~16:00

場所: 福山市ものづくり交流館 市民ギャラリー
(エフピコRiM ※旧ロッツ 7F)

福山市西町1-1-1 Tel: 084-923-1191

主催: (一財) 備後地域地場産業振興センター

備後ふくやま伝統産業展実行委員会(事務局: 福山邦楽器製造協同組合)

TEL: 084-921-2349 (開催当日の連絡は福山市ものづくり交流館まで)

後援: 福山市・福山商工会議所・エフエムふくやま・(一財) 義倉

今年は
福山駅近で
開催!!

入場無料

手造り布人形「みの里」
特別展示もあります



和装ローラちゃん
やってくる!

何もないとは
言わせない!
YOU CAN FIND SOMETHING!
FUKUYAMA



交通ご案内

<JRご利用の場合>

山陽新幹線・山陽本線・福塩線 福山駅から徒歩5分

<駐車場>

第1・第2・第3駐車場 総収容台数1,200台
※車いす対応13台(第1駐車場)

第1駐車場

10:00~24:00(入庫は22:00まで)
入庫後24時間毎 最大800円(150円/30分)

第2・第3駐車場(24時間オープン年中無休)

8:00~18:00 最大600円 18:00~8:00 最大500円
入庫後24時間毎 最大700円

最初の1時間はどなたでも無料。

1円以上のお買物でもう1.5時間無料



●ふくやまこと 165 年の歴史

江戸末期の嘉永年間（1850 年頃）、牧本長蔵氏・菅波甚七氏が製造技術、技法を確立したといわれています。以来、その技術が受け継がれ、明治末期には、伝統技法を生かしながら作業工程を改善、分業化し、より精緻な製造技法が確立され、今日における福山の琴づくりの基礎がつけられました。

製品は、手づくりの良さが随所にあふれ、音色が冴え、長年の使用に耐える優秀な琴として有名で、昭和 60 年「伝統的工芸品」指定、平成 18 年「地域団体商標（地域ブランド）」に登録されました。



連絡先：福山邦楽器製造業協同組合
福山市西町 2-10-1 福山商工会議所 内
☎084-921-2349



●まつながげた 137 年の歴史

はきもの産業の発祥の地「松永」。明治 11 年（1878 年）、塩を焚く材木に着目し、桐に似た雑木下駄の製造が始まりました。明治 40 年頃には機械化に成功し、大量生産の基礎が作られ、大正・昭和初期の不況にも耐え抜いて全国一のげた産地となりました。

昭和 40 年代には、はきもの総合産地「松永」として拡大を進め、現在では個性化にすばやく対応し、消費者のニーズに合った、はきものを製造しており、現在も全国の 6 割を生産しております。



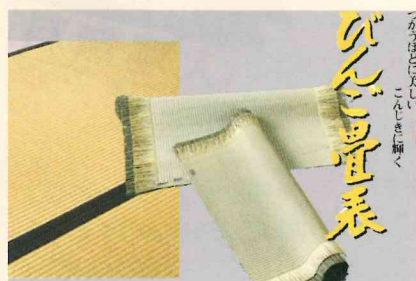
連絡先：広島県はきもの協同組合 福山市南松永町 3-1-59
☎084-934-3322 <http://www.e-hakimono.com/>



●びんごたたみおもて 668 年の歴史

1347 年、「師守記」に「備後筵（びんごむしろ）」の記載があり、備後表は天文年間（約 450 年前）、沼隈町山南地方に野生していた藺草（いぐさ）を水田に栽培し、これを製織したものが始まりと言われ、慶長年間（約 400 年前）、福山藩の産業として奨励されたため、産地としての基盤が形成されました。

表皮が厚く、光沢があり、青味を帯びた銀白色の美しい藺草を厳選した当地の畳表は、全国的に名声を博し、「備後表（びんごおもて）」の名で愛用されています。平成 20 年「地域団体商標（地域ブランド）」に登録されました。



連絡先：広島県藺業協会 福山市今津町 3-2-10
☎084-933-2004 <http://homepage2.nifty.com/bingoomote/>



●びんごかすり 162 年の歴史

備後緋は、江戸末期（1853 年）、芦田町に住む富田久三郎氏が、麦藁屋根の押し鉾竹がすすで汚れて白と黒とに染まっているのにヒントを得、木綿糸をつむぎ、手で括り、正藍で染めて、緋織物を作ったのが始まりでした。昭和 30 年代には工業生産化され、全国の緋生産の 7 割を占めました。

久留米緋、伊予緋とともに日本三大緋の一つと称され、平成 4 年「広島県指定伝統的工芸品」に登録されました。



連絡先：備後緋協同組合 福山市新市町新市 434-2
☎0847-52-3017 <http://www.kasuri.or.jp/>

歴史・伝統・ばら・グルメのまち福山



福山市は人口 47 万人、市制 98 周年を迎えた歴史・伝統ある広島県東部の中核都市です。万葉の時代から栄え、江戸時代の風情を残す景勝地「鞆の浦」、日本で一番駅から近い城「福山城」（1622 年築城）があります。市の花・ばらの栽培とともに、折りばらの普及活動、ばらグッズが製作され、毎年 5 月には市最大のイベント「福山ばら祭」が開催され、「100 万本のばらのまち」をキャッチフレーズとして町おこしが行われています。また、産官学民が連携して福山ならではの食ブランド創出に取り組み、郷土料理「うずみ」に鯛を加えた磯の香豊かな「福山鯛うずみ」など、旬の食材で楽しめる「福山グルメ」もあります。



福山城



鞆の浦



ばら（ばら公園）



福山鯛うずみ